

あなたも、新しい自分と出会ってみませんか？

「ナガサキ・ユース代表団」3期生募集

ニューヨーク滞在期間 2015年4月26日～5月1日

(応募締切 2014年11月6日。詳しくはRECNAホームページで)

被爆 70 年の節目の年である 2015 年、5 年に一度の NPT 再検討会議がニューヨーク国連本部で開かれます。各国政府関係者に加え、「核兵器のない世界」を求める NGO・市民団体が世界中から集まるこの場で、核軍縮・不拡散問題の最前線の議論を学ぶとともに、ネットワークを広げ、「夢」を「現実」に変える力を培ってみませんか。長崎の若者として、自分にしかできない何かをやりたい…と考えている〈あなた〉の挑戦を待っています。

2期生より、未来の3期生へのメッセージ

「今の自分を変えたい。今の世界を変えたい。でも何をすればいいかわからない。そんな思いを抱えていた時、チラシが目にとまりました。一步を踏み出すのは勇気が要ります。でも、踏み出せば必ず、新たな世界が開けます。」(ちさ)

「『究極の医療は戦争をなくすこと』。医療系学部の私がユース代表団の一員として活動する理由は、ある医師の先生がおっしゃったこの言葉に集約されています。被爆 70 年に向けて長崎に住む若者ができること、一緒に考えてみませんか。」(ともえ)

「志望動機は人それぞれだけれども、やってみたい、やりたいと思う気持ちが大事。2015 年というとても重要な年に何かすごいことやってみませんか。」(まりこ)

「『10 番を着けるチャンスが目の前にあって、違う番号を選びますか？』っていう話です。僕はそのチャンスが目の前にあって、喜んで自分から要求しますし、プレッシャーのことは何も考えなかったです。」本田圭佑選手が AC ミラン移籍会見で語ったことです。

「国連に行けるチャンスが目の前にあって、違う手段を選びますか？」(ゆうこ)

「私は、NY の滞在期間はもちろんですが、国内での活動で学ぶことがとにかく多かったです。自らの視野が大幅に広がったことを日々実感しています。世界と自分との距離、夢と自分との距離がぐぐぐと近くなりました！」(みなみ)

「ユースに参加するのなら保証します。世界の動きを肌で感じることが出来ます。世界中の魅力的な素敵な人たちと会うことができます。そして、成長した自分を実感できます。こんなチャンスはそうありません。大学生だからできること、今しかないんです。その目で世界をみてください。」(はるか)

「外国に興味がある！というかた、ぜひ応募してみてください。これまでと違う「世界」が見えてきますよ。大変なことも多いけど、得られるものも大きいと思います。」(ゆの)

「私は NY で、日本人学校での平和授業の企画・実践などを行い、普段の生活ではなかなか味わえない、実践的な学びができました。多くの方があなたの『やってみたい！』を応援してくれます。」(さくら)



Time to Change the World!

～世界を変えるのは、私たち～



Vol.
02
2014

核兵器廃絶
長崎連絡協議会
PCU-Nagasaki Council



編集発行責任：
核兵器廃絶長崎連絡協議会 (PCU-NC)

※PCU-NC は、長崎県、長崎市、長崎大学の 3 者による
核兵器廃絶のための協議会。

お問い合わせ先：
核兵器廃絶長崎連絡協議会・事務局 (PCU-NC)
〒852-8521 長崎市文教町 1-14
(長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 内)
TEL : 095-819-2252 / FAX : 095-819-2165
<http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/pcu/>

ナガサキ・ユース代表団の Facebook
<https://www.facebook.com/nagasakiyouth>



ナガサキ・ユース代表団 2014 活動レポート